

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

★ や 町内各地の集落で鬼火たき ぐらを囲み無病息災を願う

1月上旬、町内各地の集落で鬼火たきが行われました。浦底集落では1月7日、高さ5メートルほどのやぐらが組まれ、薄暗くなるころ点火。勢いよく火は燃えあがり、竹のはじける音や火の粉が風に舞い、子どもたちの歓声が響き渡りました。火の勢いが落ち着いたころには、正月の玄関を彩ったしめ縄などが次々に投げ込まれ、火を囲みながら餅や焼いもなどを食べて無病息災を願いました。



↑やぐらに点火されると、次々に地区民が集う

↓山中で神様に参拝する参加者



★ 独 小浜自治公民館の山祭り 身者が顔にススを塗って参拝

小浜自治公民館（町口孝治自治公民館長）は12月21日、公民館や集落内の山中で山祭りを行いました。

神事では、男神であるカシの木の前で、顔にススを塗り、頭にはワラのはちまきを締めた独身者らがナマスや赤飯などを供えて参拝しました。続いて、丸石の中央に穴が開いている女神のところへ向かい、穴の中にナマスを詰めて「嫁女よめじよをもらってくれ」と叫んで、お願いしました。同公民館の山祭りは先小浜地区で行われたのがはじまりで、「嫁女を・・・」と叫ぶことが恒例となっています。

★ 園 指江保育園が老人ホームを慰問 児とお年寄りが触れ合う

指江保育園（正覚美於子園長）の園児21人が1月22日、特別養護老人ホームあかね園と養護老人ホーム長生園を慰問し、入所者との交流を深めました。

長生園では、園児たちが「おじいちゃん、おばあちゃん私たちのお遊戯を見て楽しんでくださいね」とあいさつした後、それぞれ手作りの衣装や着物を身につけ2人から5人ずつに分かれて「UFO」や「焼酎天国」、「ドドンパ花火」など5曲の踊りを披露。最後に入所者全員と握手をして触れ合いました。

上手に演技する園児たちを見守った入所者たちは、音に合わせて手拍子をしたり、園児の楽しい動きに笑顔を見せたりして楽しい一日となりました。



↑それぞれの衣装をまとい、練習を重ねた成果を披露する園児たち

←リズムに合わせて手拍子をする入所者たち